

経済情勢

2013年11月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- 9日、IMFは2013年のコロンビアの経済成長率見通しを4.2%から3.7%に下方修正した。
- 10月28日～11月1日の日程で、日・コロンビアEPA交渉第3回会合が東京にて開催された。

II 主な出来事

<国内情勢>

(1) 経済見通し (9日, 当地紙報道)

IMFは2013年のコロンビアの経済成長率見通しを4.2%から3.7%に下方修正した。

(2) 経済政策

(ア) OECD事務総長のコロンビア来訪

25日、グリアOECD事務総長は大統領府で開催された「コロンビアのOECD加盟手続きプロセス開始」式典に出席し、新規加盟までの道のりは長く、今後コロンビアは250の審査に向けて準備する必要がある旨発言した。

(3) インフラ

(ア) エル・ドラド (ボゴタ) 国際空港 (5日, 当地紙報道)

23日、エル・ドラド国際空港の新国内線ターミナルの完成式典が行われた。国内線 (COPA航空及びLAN航空のみ) が、当初の予定より1年早く利用を開始した。AVIANCA航空に関しては、2014年3月までの移転完了を見込んでいる。現在まで利用されていた国内線ターミナルは12月にも取り壊される。

(イ) 第4世代コンセッション・プロジェクト (道路) (31日, 当地紙報道)

サントス大統領は、第4世代コンセッション・プロジェクト (道路) 9案件 (総延長約1,200km, 総工費11兆ペソ) の入札を11月にも開始する旨発表した。

(4) 企業動向

(ア) 三井物産 (2日, 当地紙報道)

米国三井物産及び米国AMECO (American Equipment Company) は、コロンビアにおいて合弁会社「AMECOコロンビア」を設立した。AMECOが70%、三井物産が30%を出資し、コロンビアにおける建設・インフラ整備・鉱山プロジェクト等で使用される建設関連機械 (トラック, クレーン, 建機等) のアウトソース事業に参入する。

<対外経済関係>

(1) 対スペイン関係 (15日, 当地紙報道)

駐コロンビア・スペイン大使は、コロンビア国内の中流階級の拡大や経済成長等を理由に、同国に進出したスペイン企業数がここ2年間で2倍になり、400社を超えたと述べた。

(2) 対日関係

(ア) 日・コ投資協定 (31日, 当地紙報道)

30日, 国会下院第二委員会において, 2011年9月12日に東京で署名された日・コロンビア投資協定 (法案第340号) の審議が終了し通過した。今後, 下院本会議にて最終審議が行われ, 憲法裁判所での合憲判断を経て発効する。

(イ) 日・コEPA交渉第3回会合 (11月1日, 商工観光省プレスリリース)

10月28日~11月1日の日程で東京にて開催された日・コロンビアEPA交渉第3回会合では, 9つの分野 (市場アクセス, 原産地規則, 衛生植物検疫, 貿易の技術的障害, 政府調達, ビジネス環境整備, 貿易と持続的開発, 協力, 制度的事項) について議論された。次回会合は, 来年第1四半期にコロンビアにて開催される予定。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE発表)

8月の実質工業生産指数 (コーヒー豆加工を除く) は前年同月比▲3.9%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE発表)

8月の実質小売売上高指数は前年同月比+6.9%であった。家庭用情報機器が同+26.1%, 家電製品・家具+13.9%を記録した。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo発表)

9月の消費者信頼感指数 (ICC) は, 14.6%と前月 (13.4%) を1.2%ポイント上回ったが, 前年同月比では10.4%ポイント低下した。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

9月の石油生産量は日量99.5万バレルであり, 前月の103.1万バレルから3.45%減少した。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による9月のコーヒー生産量は86万袋 (1袋=60kg) と, 前年同月の51.9万袋から大幅に増加した。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

9月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.34ドル (前月は同1.39ドル, 前年同月は同1.81ドル) であった。

(3) 物価・雇用 (DANE発表)

(ア) 物価

9月の消費者物価上昇率は+2.27% (前年同月比, 以下同), 生産者物価上昇率は▲0.16%であった。

(イ) 雇用

9月の全国平均失業率は9.0%と, 前年同月の9.9%より0.9ポイント改善した。主要13市の平均失業率も9.9%と, 前年同月の10.7%より0.8ポイント改善した。

(4) 貿易収支 (DANE発表)

8月の貿易収支 (FOB) は, 2.42億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では, 前年同月

比+8.9%の49.78億ドル、輸入（CIF）全体では、前年同月比▲5.0%の49.75億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	12/8	13/6	13/7	13/8
(ア) 実質工業生産指数（前年同月比）	▲1.9	▲5.5	0.2	▲3.9
(イ) 実質工業売上高指数（同）	▲0.2	▲3.8	1.3	▲7.1
(ウ) 実質小売売上高指数（同）	1.2	4.1	5.4	6.9
(エ) 新規建設着工承認面積（単位：万㎡）	180.3	181.4	179.4	214.1
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	12/9	13/7	13/8	13/9
(ア) 全国平均	9.9	9.9	9.3	9.0
(イ) 主要13都市平均	10.7	10.0	10.3	9.9
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	12/9	13/7	13/8	13/9
(ア) 前月比	0.29	0.04	0.08	0.29
(イ) 前年同月比	3.08	2.22	2.27	2.27
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	12/10	13/8	13/9	13/10
	4.75	3.25	3.25	3.25
(5) 為替（対ドル為替レート） (単位：ペソ，出所：中央銀行)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 月初	1,800.52	1,896.15	1,935.43	1,908.29
(イ) 月末	1,829.89	1,935.43	1,914.65	1,884.06
(ウ) 最高値	1,830.45	1,943.04	1,952.11	1,908.29
(エ) 最安値	1,795.40	1,868.90	1,887.30	1,879.46
(6) 株式指数IGBC (単位：ポイント，出所：「コ」証券取引所)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 月初	14,101.17	13,681.03	13,742.26	14,114.37
(イ) 月末	14,781.24	13,731.19	14,061.02	14,053.02
(ウ) 最高値	15,142.48	13,909.55	14,170.10	14,393.92
(エ) 最安値	14,101.17	13,569.63	13,735.49	14,046.16
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	12/8	13/6	13/7	13/8
(ア) 輸出額（FOB）	4,589.1	4,820.3	4,650.0	4,978.3
(イ) 同 年内累計	39,873.6	19,237.1	33,937.6	38,918.2
(ウ) 輸入額（FOB）	4,894.5	4,102.5	4,871.0	4,736.8
(エ) 同 年内累計	37,233.8	27,477.5	32,348.6	37,085.4
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	12/9	13/7	13/8	13/9
	352.0	367.2	334.9	
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	12/10	13/8	13/9	13/10
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,910	8,646	8,646	8,510
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	12/9	13/7	13/8	13/9
(ア) 単月	22,492	25,301	23,636	
(イ) 年内累計	235,090	165,570	189,206	

(了)